



<専攻医> 運用マニュアル

Ver. 1.0

CONFIDENTIAL

1	画面一覧		
	画面ごとの機能説明	4
2	ログイン		
	ログイン・ログアウト・エラー画面	5
3	パスワードリマインダー		
	個人情報登録	7
	パスワード変更	7
4	初回ログイン		
	利用規約同意	8
	仮パスワード変更	8
5	マイページトップ		
	マイページトップ	9
	グローバルメニュー	10
6	お知らせ一覧		
	お知らせ一覧	11
7	プロフィール変更		
	修正	12
	履歴表示		13
	入力値説明	14
8	パスワード変更		
	修正	16
	入力値説明	17
9	担当指導医申請		
	申請①	18
	申請②	19

10	Web版 研修手帳	
	機能説明 20
	提出時期の表示(年次切り替え) 21
	履歴表示 フェーズ2.5 22
	0.表紙(PDF出力) 23
	1.オンライン研修手帳の使い方 24
	2.具体的目標の達成状況と自己評価 25
	3.実務評価の記録 29
	4.臨床現場を離れた学修の記録 32
	5.学会・研究会等での発表・参加記録 38
	6.経験省察研修録 タイプA 説明 44
	6.経験省察研修録 タイプB(PDF出力)説明 45
	6.経験省察研修録 46
	7.研修振り返り 48
11	過去版 研修手帳	
	研修手帳のアップロード 53



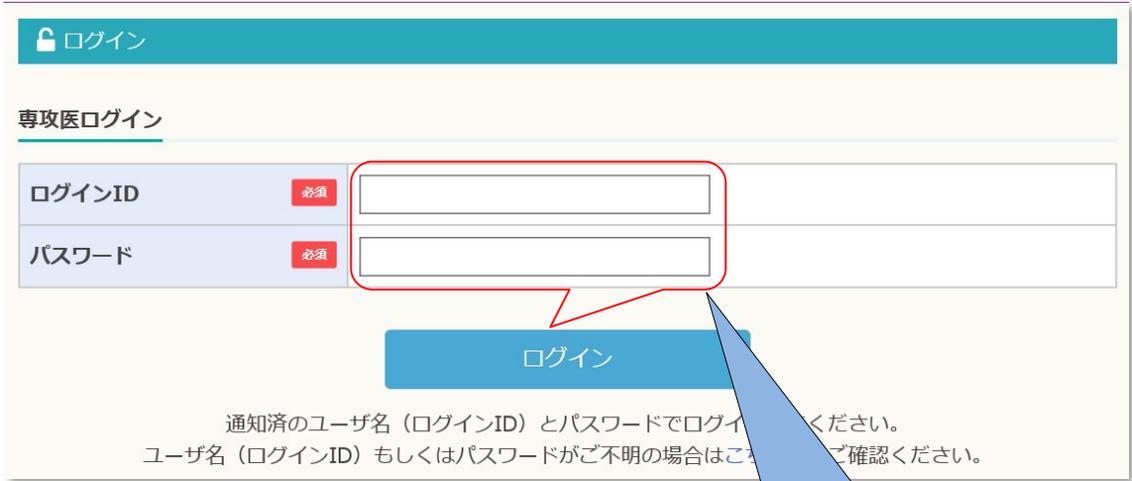
1 画面一覧 画面説明

 画面ごとの機能説明

画面名	機能
ログイン画面	専攻医サイトへのログイン
パスワードリマインダー 個人情報入力画面	専攻医サイト：医籍登録番号と生年月日を入力
パスワードリマインダー パスワード変更画面	専攻医サイト：パスワード変更を登録
初回ログイン画面 利用規約_プライバシー同意画面	専攻医サイト：利用規約とプライバシーポリシー同意にチェック
初回ログイン画面 仮パスワード変更画面	専攻医サイト：仮パスワードを本パスワードへ変更を登録
マイページトップ	専攻医サイト： <ul style="list-style-type: none"> ・グローバルメニュー表示 ・お知らせ一覧（個人・共通）表示 ・ナビゲーションアイコン表示 ・利用者情報表示（サイドメニュー） ・勤務先情報表示（サイドメニュー） ・専門医・指導医情報表示（サイドメニュー）
お知らせ一覧画面	専攻医サイト：専攻医宛のお知らせを表示
利用者情報－プロフィール変更画面	専攻医サイト：個人情報の変更を行う
利用者情報－パスワード変更画面	専攻医サイト：パスワード変更を行う
申請状況－担当指導医申請画面	専攻医サイト：申請状況－担当指導医申請を行う
研修手帳－Web版研修手帳 登録修正画面	専攻医サイト：研修手帳の登録・修正をページ単位で行う (ステータス：作成中・指導医提出・手直し中・完成)
研修手帳－Web版研修手帳 履歴表示画面	専攻医サイト：研修手帳の更新履歴をページ単位で表示する 梅フェーズ2.5
研修手帳－Web版研修手帳 PDF表示画面	専攻医サイト：研修手帳のページをPDFで表示する 一括出力可能
過去版 研修手帳 アップロード画面	専攻医サイト：過去版研修手帳PDFアップロード（保管/提出）
お問い合わせ－登録/一覧画面	専攻医サイト：お問い合わせ新規登録 スレッド一覧表示..... 梅フェーズ2.5
お問い合わせ－詳細/返信画面	専攻医サイト：お問い合わせ詳細表示 メッセージ入力..... 梅フェーズ2.5

 ブラウザバックは、誤動作を引き起こす原因となるため、禁止しています。
必ず、ボタンやリンクをクリックして画面の移動を行ってください。

ログイン



通知済のユーザ名（ログインID）とパスワードでログインしてください。
ユーザ名（ログインID）もしくはパスワードがご不明の場合はこちらでご確認ください。

・総合診療専門研修専攻医に登録済の方に限ります。
・初回ログイン時は、事務局からのメール「専攻医登録のご案内」に記載のログインIDとパスワードでログインしてください。

WEBブラウザで、つぎのURLから<専攻医>ログイン画面にアクセスします。

<専攻医>

<https://www.am-terrace.com/soshin/PreSpecialist/login>

奨励OSとブラウザを明記していますので、この環境でご使用ください。

推奨ブラウザ

※推奨動作環境以外でご利用の場合には、一部機能が使用できない可能性がありますのでご了承ください。

- OS: Windows10 / MacOS X / iOS / Android
- ブラウザ: Firefox(Win/Mac), Chrome(Win/Mac/Android 6.0.1), Internet Explorer 11(Win), Safari(Mac), Safari(iOS 12.1.4)

ログアウト

総合診療専門研修 専攻医

🏠
利用者情報
申請状況
研修手帳
お問い合わせ
🔗

①

ログイン後、専攻医画面に共通のグローバルメニューが表示されます。

- ① 「🔗」アイコンをクリックすると、ログアウト処理が行われ、処理が終了すると、ログイン画面が表示されます。

 エラー画面

🔒 ログイン

認証エラーまたはセッションタイムアウトとなりました。
お手数ですが再度ログインしてから操作してください。

専攻医ログイン

ログインID	必須	<input style="width: 95%;" type="text"/>
パスワード	必須	<input style="width: 95%;" type="password"/>

ログイン

ログイン後、ログイン有効期限切れが確認された場合、またはログイン承認を経由せずに直アクセスした場合、上記のエラー画面が表示されます。

再度、ログインをやり直してください。

🔒 ログイン

システムエラーが発生しました。
お手数ですが再度ログインしてから操作してください。

専攻医ログイン

ログインID	必須	<input style="width: 95%;" type="text"/>
パスワード	必須	<input style="width: 95%;" type="password"/>

ログイン

ログイン後、不正な操作が確認された場合、上記のエラー画面が表示されます。

再度、ログインをやり直してください。

❗ システムエラー

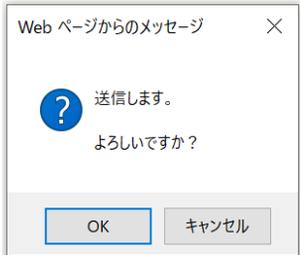
システムエラーが発生しました。
お手数ですが再度ログインしてから操作してください。

ログイン後、不正な操作が確認された場合、上記のエラー画面が表示されます。

再度、ログインをやり直してください。

3 パスワードリマインダー 医籍登録番号 / 生年月日 登録

個人情報 登録

専攻医の登録済メールアドレス宛に新パスワード登録のURLを送信します。

利用者リマインダー パスワード再設定URLのご案内
 総合診療専門研修システム リマインダーです。
 以下のURLにアクセスし、パスワード再設定画面に進んで下さい。
https://www.am-terrace.com/soshin/PreSpecialist/remind_password
 ※URLの有効期間は48時間です。
 早めの登録手続きをお願いいたします。

メール本文：新パスワード登録のURL をクリックすると ↓ ↓ ↓

パスワード変更



新しいパスワードを半角8文字～20文字で登録します。
 パスワード変更が完了後、ログイン画面に遷移します。
 新しく登録したパスワードで、ログインしてください。

 利用規約 同意

システム利用規約

システム利用規約
 本利用規約（以下「本規約」と言います。）には、一般社団法人日本専門医機構（以下「当機構」と言います。）が運営する総合診療専門研修システムの提供条件及び当機構と利用者の皆様との間の権利義務関係が定められています。本システムの利用に際しては、本規約の全文をお読みいただいたうえで、本規約に同意いただく必要があります。

第1条（定義） 本規約において使用する以下の用語は、各々以下に定める意味を有するものとします。
 （1）「本システム」とは、当機構が提供する総合診療専門研修システムという名称のシステム（理由の如何を

個人情報保護方針

個人情報保護方針
 一般社団法人日本専門医機構（以下「当機構」）は、事業上取り扱う特定の個人を識別できる情報（以下「個人情報」）の取り扱いについて、以下のとおり「個人情報保護方針」を定めその保護に努めます。

1. 個人情報の取得について
 当機構は、当機構の事業を遂行する際に、適法かつ公正な手段によって、個人情報の取得を行います。

同意する

初回ログイン時には、まず、システム利用規約 / 個人情報保護方針 同意 画面が表示されます。

 **同意するまでトップ画面に進むことができません。**

同意後、次画面：「仮パスワード変更」画面に遷移します。 ↓ ↓ ↓

 仮パスワード変更

仮パスワード変更

新しいパスワード

新しいパスワード 必須	<input type="password"/>	[半角8文字～20文字]
新しいパスワード(再入力) 必須	<input type="password"/>	[半角8文字～20文字]

登録する

初回ログイン時には、次に、仮パスワード変更画面が表示されます。

 **仮パスワードを変更するまでトップ画面に進むことができません。**

仮パスワード変更後、マイページトップ画面に遷移します。

 グローバルメニュー



<専攻医> サイト共通でグローバルメニューが表示されます。

△ マイページトップに遷移します。

利用者情報

- 【プロフィール変更】 プロフィール変更画面に遷移します。
- 【パスワード変更】 パスワード変更画面に遷移します。

申請状況

- 【担当指導医申請】 担当指導医申請画面に遷移します。

研修手帳

- 【Web版 研修手帳】 Web版 研修手帳画面に遷移します。
- 【認定情報登録】 認定情報登録画面に遷移します。
- 【過去版 研修手帳】 過去版 研修手帳画面に遷移します。

お問い合わせ お問い合わせ画面に遷移します。 **梅フェーズ2.5**

⌂ ログアウト処理後、ログイン画面に遷移します。

お知らせ一覧

お知らせ一覧

| 1 | 2 |

53件

		通知者	タイプ	タイトル	お知らせ内容
③	2020.07.15 16:00	管理者	【通知】	臨時休業について	臨時休業について 臨時休業について 内臨時休業について 臨時休業について 臨時休業について
	2020.07.10 16:00	管理者	【通知】	研修手帳について	研修手帳について 研修手帳について 研修手帳について 研修手帳について 研修手帳について
	2019.08.08 16:00	指導医	【通知】	夏季休業について	夏季休業について 夏季休業について 夏季休業について 夏季休業について 夏季休業について
	2019.04.22 16:00	管理者	【通知】	ゴールデンウィーク休業について	ゴールデンウィーク休業について ゴールデンウィーク休業について ゴールデンウィーク休業について ゴールデンウィーク休業について ゴールデンウィーク休業について
	2018.12.27 16:00	システム	【通知】	指導医から研修手帳のフィードバックがあります ④	医籍登録番号●●●●の指導医から、研修手帳のフィードバックがありました。ご確認をお願いします。

マイページトップ：お知らせ

【お知らせ一覧】リンクをクリックしてこの画面に遷移します。

ログイン専攻医宛のお知らせ一覧です。

A 初期データを一覧表示するエリアです。

これまでのお知らせ件数を表示しています。
20件を超える場合、ページ切り替えをします。

- ① 並び順はお知らせ日時降順です。
- ② 項目行は、それぞれの項目の並び順（昇順 / 降順）を変更するリンクになっています。
- ③ 【☒】リンクをクリックすると「お知らせ内容」をモーダル表示します。
- ④ 【タイトル】リンクをクリックすると「研修手帳」画面に移動します。

7 プロフィール変更 修正

修正

グローバルメニュー：利用者情報
 【プロフィール変更】リンクをクリックしてこの画面に遷移します。

専攻医のプロフィールを変更する画面です。

総合診療領域専門研修開始届の情報を表示しています。

- ① 研修(基幹)施設名：固定表示されています。
- ② プログラム名：固定表示されています。
- ③ 勤務先情報—勤務先名：プログラムに紐づく施設がプルダウン表示されています。
- ④ プロフィール写真：登録必須です。
- ⑤ 入力後【登録する】ボタンをクリックして更新します。

プロフィール変更

利用者情報

専門領域名	総合診療			
医籍登録番号	2019017	【医籍登録年月日：2001/03/01】		
氏名 必須	姓： <input type="text" value="◆◆"/>	名： <input type="text" value="◆◆"/>	[各10文字以内]	
氏名カナ 必須	セイ： <input type="text" value="シカク"/>	メイ： <input type="text" value="シカク"/>	[各10文字以内]	
研修(基幹)施設名 ①	兵庫県立こども病院			
プログラム名 ②	兵庫県立こども病院後期研修プログラムA			
勤務先情報 必須	③ 勤務先名	<input type="text" value="兵庫県立こども病院"/>		
	所属科	<input type="text" value="内科"/>		
	役職	<input type="text" value="医局長"/>		
	郵便番号	<input type="text" value="210"/>	-	<input type="text" value="0852"/>
	都道府県	<input type="text" value="神奈川県"/>		
	市区町村番地	<input type="text" value="川崎市川崎区1-2-3"/>		
	ビル・マンション名部屋番号	<input type="text"/>		
	電話番号	<input type="text" value="044-333-5591"/>	[13文字以内]	
内線	<input type="text" value="222"/>	[5桁以内]		
携帯電話番号	<input type="text" value="090-1111-2222"/>	[13文字以内]		
メールアドレス	<input type="text" value="sampleadr@convention.co.jp"/>			
自宅情報 必須	郵便番号	<input type="text" value="210"/>	-	<input type="text" value="0852"/>
	都道府県	<input type="text" value="神奈川県"/>		
	市区町村番地	<input type="text" value="川崎市川崎区1-2-3"/>		
	ビル・マンション名部屋番号	<input type="text"/>		
	電話番号	<input type="text" value="044-333-5591"/>	[13文字以内]	
	携帯電話番号	<input type="text" value="090-1111-2222"/>	[13文字以内]	
	メールアドレス	<input type="text" value="sampleadr@convention.co.jp"/>		
	プロフィール写真 必須	写真サイズ：幅135px × 高さ135px		参照...
		削除		
通常使用するメール 必須	<input type="radio"/> 勤務先メールアドレス <input type="radio"/> 自宅メールアドレス			

履歴を参照する
登録する

Web ページからのメッセージ

? 登録します。
よろしいですか？

OK
キャンセル

 履歴表示

プロフィール変更履歴を確認する画面です。**(別ウィンドウ表示)**
 プロフィール変更画面に表示されているデータの1世代前の情報が初期表示されます。

- ① **【<<前の履歴を見る】** ボタンをクリックすると表示画面の1世代前の画面に切り替わります。
- ② **【次の履歴を見る>>】** ボタンは、初期表示時は非表示です。
 クリックすると表示画面の1世代後の画面に切り替わります。

世代ごとのデータ比較です。

- ③④ 1世代前と差異のある個所は、文字色：赤で表示しています。

履歴	
利用者情報	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> << 前の履歴を見る ① ② 次の履歴を見る >> </div>	
専門領域名	総合診療
医籍登録番号	2019017 【医籍登録年月日：2001/03/01】
氏名	姓：◆◆ 名：◆◆
氏名カナ	セイ：シカク メイ：シカク
研修(機関)施設名	兵庫県立こども病院
プログラム名	兵庫県立こども病院後期研修プログラムA
勤務先情報	勤務先名：兵庫県立こども病院 所属科：総合診療科 I ③ 役職：医局長 郵便番号：210-0852 都道府県：神奈川県 市区町村：川崎市川崎区 番地、他：1-2-3 電話番号：044-333-5591 ④ 内線：222 携帯電話番号：090-1111-2222 メールアドレス：sampleadr@convention.co.jp
自宅情報	郵便番号：210-0852 都道府県：神奈川県 市区町村：川崎市川崎区 番地、他：1-2-3 電話番号：044-333-5591 携帯電話番号：090-1111-2222 メールアドレス：sampleadr@convention.co.jp
プロフィール写真	画像の履歴はありません。
登録済メールアドレス	sampleadr@convention.co.jp (勤務先)
⑤ <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; display: inline-block;">この画面を閉じる</div>	

- ⑤ **【この画面を閉じる】** ボタンをクリックすると、画面をクローズします。

 入力値説明

項目	説明	特記事項
専門領域名	固定表示：総合診療	—
医籍登録番号（医籍登録年月日）	専攻医の医籍登録番号（医籍登録年月日）を表示。 変更はできません。	—
氏名 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 姓:30+名:30で入力します。	—
氏名（カナ） 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 セイ:30+メイ:30で入力します。	—
研修(基幹)施設名	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更はできません。	—
プログラム名	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更はできません。	—
勤務先情報 勤務先名 【必須】	プログラムに紐づく施設がプルダウン表示されています。変更可能です。 100文字以内で入力します。	—
勤務先情報 所属科 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 100文字以内で入力します。	—
勤務先情報 役職 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 25文字以内で入力します。	—
勤務先情報 郵便番号 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。3桁-4桁で入力します。	—
勤務先情報 都道府県 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。都道府県プルダウンから変更可能です。	—
勤務先情報 市区町村 番地 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 150文字以内で入力します。	—
勤務先情報 ビル・マンション名部屋番号	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 100文字以内で入力します。	—
勤務先情報 電話番号 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 電話番号(0000-0000-0000)形式で入力します。	—
勤務先情報 内線	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 数字5桁以内で入力します。	—
勤務先情報 メールアドレス 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 メールアドレス(NNN@NNN.NNN)形式で入力します。	—
勤務先情報 勤務先携帯電話	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。 電話番号(0000-0000-0000)形式で入力します。	—

 入力値説明

項目	説明	特記事項
自宅情報 郵便番号 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。3桁-4桁で入力します。	—
自宅情報 都道府県 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。都道府県プルダウンから変更可能です。	—
自宅情報 市区町村 番地 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。150文字以内で入力します。	—
自宅情報 ビル・マンション名部屋番号	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。100文字以内で入力します。	—
自宅情報 電話番号 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。電話番号(0000-0000-0000)形式で入力します。	—
自宅情報 メールアドレス 【必須】	総合診療領域専門研修開始届の情報をデフォルト表示しています。変更可能です。メールアドレス(NNN@NNN.NNN)形式で入力します。	—
プロフィール写真 【必須】	デフォルトは未登録です。写真の削除、再アップロードが可能です。アップロード済の写真を表示しています。写真サイズ：幅135px × 高さ135px(容量:1MB未満)の画像を選択してアップロードしてください。	—
通常使用するメール 【必須】	ラジオボタン [勤務先メールアドレス 自宅メールアドレス]から選択します。	—

8 パスワード変更 修正

 修正



The screenshot shows a web form titled "パスワード変更" (Change Password). It has three input fields: "現在のパスワード" (Current Password), "新しいパスワード" (New Password), and "新しいパスワード(再入力)" (New Password (Re-enter)). Each field has a red "必須" (Required) label and a character count "[半角8文字~20文字]". Below the fields is a red "登録する" (Register) button. To the right, a "Web ページからのメッセージ" (Message from Web Page) dialog box is open, asking "登録します。よろしいですか?" (Do you want to register? Is it okay?) with "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons. A red circle with the number "1" is placed below the "登録する" button.

グローバルメニュー：利用者情報
 【パスワード変更】リンクをクリックしてこの画面に遷移します。

現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワード（再入力）を入力してパスワードを変更します。

 **パスワードは[半角8文字~20文字]で、重複や連続文字を含まない文字列を入力してください。**

① 入力後【登録する】ボタンをクリックして更新します。

8 パスワード変更 入力値説明

 入力値説明

項目	説明	特記事項
現在のパスワード 【必須】	デフォルト未入力表示しています。 半角8文字～20文字で現在のパスワードを入力します。	—
新しいパスワード 【必須】	デフォルト未入力表示しています。 半角8文字～20文字で変更したいパスワードを入力します。	—
新しいパスワード（再入力） 【必須】	デフォルト未入力表示しています。 新しいパスワードと同じ値を入力します。	—

申請①

担当指導医申請

プログラム管理委員会、統括責任者による承認後、登録した指導医に切り替わります。

A 申請中の指導医

申請ID	指導医番号	氏名	氏名カナ	研修施設名	研修領域	状況
101	2019124	仮名 四	カナ ヨシ	DDD大学病院	内科	登録申請中
102	2019123	仮名 一	カナ イチ	AAA大学病院	内科	解除申請中
105	2019155	仮名 伍	カナ ゴウ	RRR大学病院	小児科	再申請 削除 ①

B 現在の指導医

承認ID	指導医番号	氏名	氏名カナ	研修施設名	研修領域	機能
301	2019123	仮名 一	カナ イチ	AAA大学病院	内科	解除 ②
302	2019125	仮名 二	カナ フタツ	AAA大学病院	小児科	解除
303	2019127	仮名 三	カナ サン	AAA大学病院	救急科	解除

C 担当指導医の選択 (※申請を承認していただく担当指導医を選択してください。)

プログラム/カリキュラム名: AAA大学病院 研修プログラム2019 ③

研修施設名: を含むもの [100文字以内]

氏名: 姓: 名: [各10文字以内]

氏名カナ: セイ: メイ: [各10文字以内]

[入力内容をクリアする](#) ⑤ [この条件で検索する](#) ④

一覧

<input type="checkbox"/>	指導医番号	氏名	氏名カナ	研修施設名	研修領域	担当期間
<input type="checkbox"/>	2019121	〇〇 〇〇	カナ カナ	AAA大学病院	<input type="text" value="選択研修"/> <ul style="list-style-type: none"> 選択研修 外科研修 麻酔科研修 精神科研修 	<input type="text" value="yyyy/mm/dd"/> ~ <input type="text" value="yyyy/mm/dd"/>

[申請する](#)

グローバルメニュー：申請状況

【担当指導医申請】リンクをクリックしてこの画面に遷移します。

申請中データ、現在の指導医の一覧を表示しています。指導医を申請するには、検索による絞り込みが可能です。

A 指導医申請中のデータを表示するエリアです。

① 登録申請、解除申請の状態が表示されています。差戻された申請は、【再申請】または【削除】が可能です。

B 現在の指導医を一覧表示するエリアです。

② 現在の指導医を解除申請する場合は、【解除】ボタンをクリックして申請します。申請後、このページ先頭の「申請中の指導医一覧」に表示されます。

C 検索条件を入力して申請する指導医を選択するエリアです。

③ プログラム/カリキュラム名は、総合診療領域専門研修開始届の情報で固定です。

④ 任意の項目に検索条件を入力し、【この条件で検索する】ボタンをクリックすると、検索が開始されます。

⑤ 【入力内容をクリアする】ボタンをクリックすると、入力した検索条件が消去されます。

9 担当指導医申請 申請②

申請②

担当指導医申請

プログラム管理委員会、統括責任者による承認後、登録した指導医に切り替わります。

申請中の指導医

申請ID	指導医番号	氏名	氏名カナ	研修施設名	研修領域	状況
101	2019124	仮名 四	カナ ヨン	DDD大学病院	内科	登録申請中
102	2019123	仮名 一	カナ イチ	AAA大学病院	内科	解除申請中
105	2019155	仮名 伍	カナ ゴウ	RRR大学病院	小児科	再申請 削除

現在の指導医

承認ID	指導医番号	氏名	氏名カナ	研修施設名	研修領域	機能
301	2019123	仮名 一	カナ イチ	AAA大学病院	内科	解除
302	2019125	仮名 二	カナ フタツ	AAA大学病院	小児科	解除
303	2019127	仮名 三	カナ サン	AAA大学病院	救急科	解除

A 担当指導医の選択（※申請を承認していただく担当指導医を選択してください。）

プログラム/カリキュラム名 AAA大学病院 研修プログラム2019

研修施設名 を含むもの [100文字以内]

氏名 姓 : 名 : [各10文字以内]

氏名カナ セイ : メイ : [各10文字以内]

② ①

入力内容をクリアする この条件で検索する

B 一覧

<input type="checkbox"/>	指導医番号	氏名	氏名カナ	研修施設名	研修領域	担当期間
<input type="checkbox"/>	2019121	〇〇 〇〇	カナ カナ	AAA大学病院	選択研修 外科研修 麻酔科研修 精神科研修	yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd

⑤ ③ ④ ⑥ ⑦

申請する ⑧

Web ページからのメッセージ

? 申請します。
よろしいですか?

OK キャンセル

- A** 検索条件を入力するエリアです。
- ① 任意の項目に検索条件を入力し、
【この条件で検索する】ボタンをクリックすると、検索が開始されます。
- ② 【入力内容をクリアする】ボタンをクリックすると、入力した検索条件が消去されます。
- B** 初期データ、または検索結果を一覧表示するエリアです。
- ③ 並び順は医籍登録番号 昇順です。
- ④ 項目行は、それぞれの項目の並び順（昇順 / 降順）を変更するリンクになっています。
- ⑤ 一覧から、担当していただく指導医をチェック(選択)して、
- ⑥ 研修領域をプルダウンから選択します。選択研修を選ぶと選択研修プルダウンからの選択が必須になります。
- ⑦ また、担当していただく期間を選択して
- ⑧ 【申請する】ボタンをクリックして申請します。
申請後、このページ先頭の「申請中の指導医一覧」に表示されます。

! プログラム管理委員会、統括責任者による承認後、担当指導医に研修手帳の依頼が可能となります。

 機能説明

1. 指導医提出時に画面ロック状態にはなりません。従って、指導医に提出後も内容の変更は可能です。
2. 履歴は専攻医 \leftrightarrow 指導医のやり取りを記録します。一時保存分は履歴を残しません。
3. 3.実務評価の記録 について
 - 3-1. 管理者、指導医、専攻医自らが各サイトからURLを発行し、メール(事務局運営システム外)で登録を依頼する。
 - 3-2. 依頼された指導医、他の専攻医、コメディカルは、非ログイン状態でデータを登録します。従って「履歴参照」「一時保存」の機能もありません。
 - 3-3. ログイン専攻医は登録された内容を見ます。機構提出時のPDFには出力されます。
4. 研修手帳指導医閲覧：承認 / 差戻し時のコメント登録は必須です。
5. ステータス：各画面にステータスを表示します。ステータスは次の5段階です。

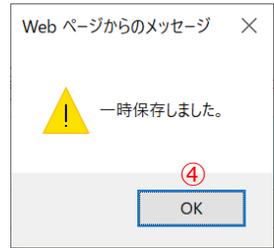
1：一時保存 (専攻医作成中)	2：指導医へ提出 (専攻医登録完了)	3：評価中 (指導医一時保存)	4：差戻し (指導医差戻し)	5：承認 (指導医承認済)
--------------------	-----------------------	--------------------	-------------------	------------------

6. アクション：ボタンクリック後は、それぞれ次の動作をします。



- ① 【一時保存】 ボタンをクリックすると必須項目が未入力の状態でも入力したデータを保存できます。右記ポップアップダイアログが表示されます。

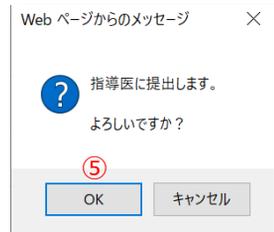
 一時保存は履歴管理の対象外です。



- ④ 【OK】 ボタンをクリックすると、ダイアログが消去されます。

- ② 提出する指導医選択
専攻医の担当指導医がプルダウン表示されます。そのうち1名を選択して

- ③ 【指導医に提出】 ボタンをクリックします。



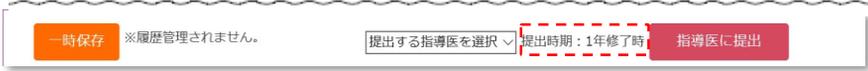
- ⑤ 【OK】 ボタンをクリックして提出します。

 ブラウザバックは、誤動作を引き起こす原因となるため、禁止しています。必ず、ボタンやリンクをクリックして画面の移動を行ってください。

10 Web版 研修手帳 提出時期の表示（年次切り替え）

 提出時期の表示（年次切り替え）について

研修手帳各ページの「指導医に提出」時の提出時期は、次の条件によって自動切換されます。



- 条件判断対象： 7.研修振り返り
- ② 1年次修了時の振り返り
 - ④ 2年次修了時の振り返り
 - ⑥ 3年次修了時の振り返り
 - ⑧ 専門研修修了時の振り返り
- 各ページの
指導医からの形成的評価 項目
記載日 欄 / 指導医サイン 欄



提出時期の表示

ページ	指導医記載なし	指導医記載あり
② 1年次修了時の振り返り	提出時期：1年修了時	提出時期：2年修了時
④ 2年次修了時の振り返り	提出時期：2年修了時	提出時期：3年修了時
⑥ 3年次修了時の振り返り	提出時期：3年修了時	提出時期：修了時
⑧ 専門研修修了時の振り返り	提出時期：修了時	研修修了

 履歴表示

ページごとの操作履歴を確認する画面です。**(別ウィンドウ表示)**
 研修手帳画面に表示されているデータの1世代前の情報が初期表示されます。

- ① **【<<前の履歴を見る】** ボタンをクリックすると表示画面の1世代前の画面に切り替わります。
- ② **【次の履歴を見る>>】** ボタンは、初期表示時は非表示です。
 クリックすると表示画面の1世代後の画面に切り替わります。

世代ごとのデータ比較です。

- ③④ 1世代前と差異のある個所は、文字色：赤で表示しています。

研修手帳変更履歴

2. 具体的目標の達成状況と自己評価 VII 救急科研修の記録 C. 手技

<< 前の履歴を見る ①
 •
② 次の履歴を見る >>

バージョン	2	更新日	2020/05/20 12:34:56		
-------	---	-----	---------------------	--	--

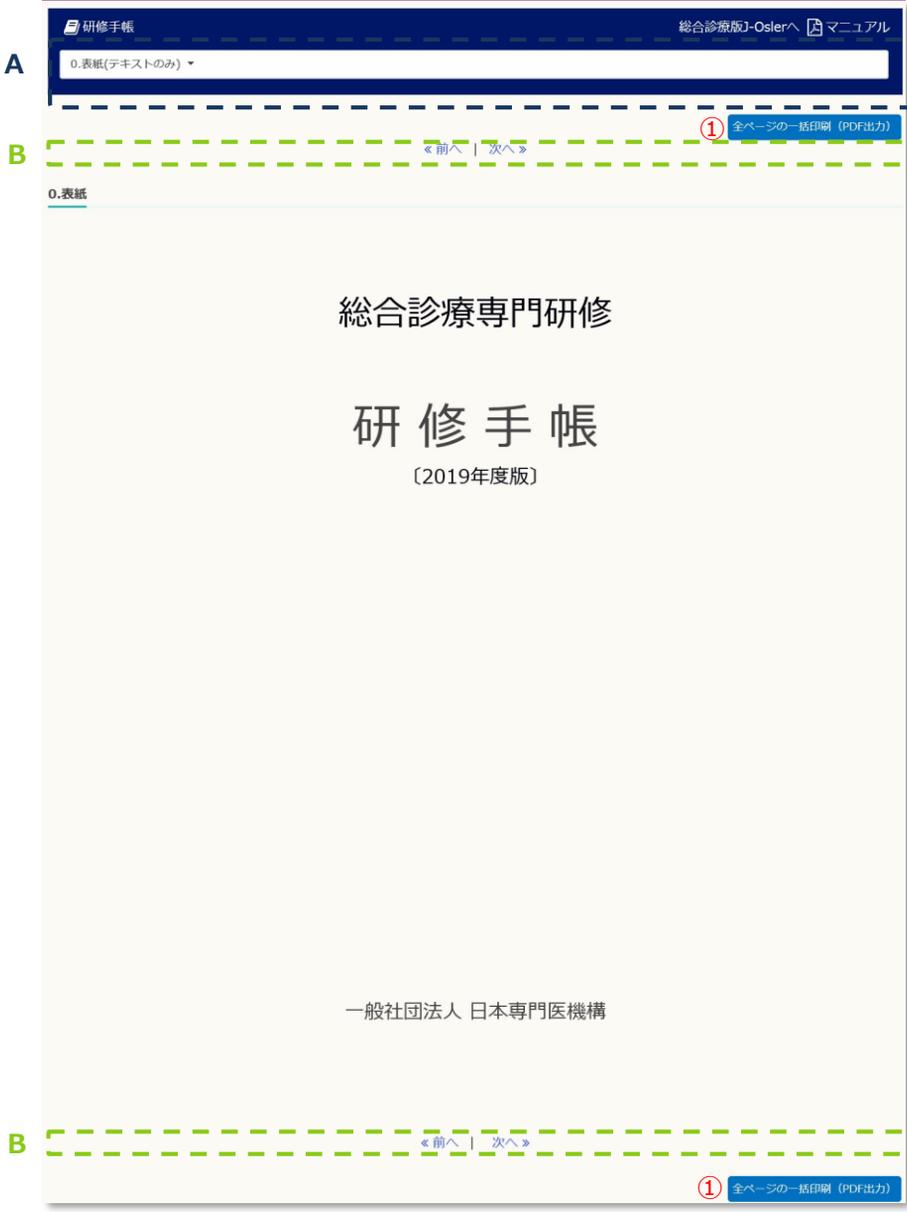
A (初期研修修了レベル) 指導医を手伝える (√またはこのレベルに到達した日付を記入)
 B (専門研修修了レベル) チームの一員として行動できる (√またはこのレベルに到達した日付を記入)
 C チームを率いることができる (√を記入)
 ※は各1例(選択)×合計4例以上 達成状況: 例
 その他は各2例まで(選択)×合計5例以上 達成状況: 5例

項目	目標レベル	A	B	C
緊急気管挿管	B	2020/04/01		
電気ショック(同期・非同期)	B	2020/04/02		
胸腔ドレーン	A	2020/04/03	③	
中心静脈カテーテル	A		✓	④
動脈カニューレーションによる動脈圧測定	B		✓	
緊急超音波検査(FAST含む)	B		✓	
胃管の挿入と胃洗浄	B			✓
腰椎穿刺	B			✓
創傷処置(汚染創の処置)	A			✓
簡単な骨折の整復と固定	A			
人工呼吸器による呼吸管理	B			

⑤
この画面を閉じる

- ⑤ **【この画面を閉じる】** ボタンをクリックすると、画面をクローズします。

 表紙



A

B

B

- A 研修手帳もくじです。プルダウンから項目を選択すると対象ページに遷移します。
- B 研修手帳のページ線りです。「前へ | 次へ」クリックで1ページずつ画面を移動します。
- ① 「全ページの一括印刷(PDF出力)」をクリックすると研修手帳全ページをPDFファイル形式でダウンロード可能です。

オンライン研修手帳の使い方

研修手帳
総合診療版J-Osterへ マニュアル

1.オンライン研修手帳の使い方

◀ 前へ | 次へ ▶

1.オンライン研修手帳の使い方

■研修手帳2019の対象者

この研修手帳2019は、2019年4月以降に研修を開始した専攻医を対象として作成されました。なお、2018年4月に研修を開始した専攻医は研修手帳2018を使用しておりますが、引き続き研修手帳2018を使用しても結構ですし、研修手帳2019（暫定印刷版）を使用しても構いません。

■オンライン研修手帳の目的

専攻医の皆さんは、次の7領域の資質・能力の修得を目指して、日々研鑽を積んで行くことになります。また総合診療領域では、次の具体的な目標が設定されています。研修手帳は、これらの目標達成に向かって専攻医が行った研修活動を記録するためのツールであり、定期的な振り返りに活用でき、また修了認定の際の基礎資料となります。

＜7つの資質・能力＞	＜具体的目標＞
1. 包括的統合アプローチ	51の手法
2. 一般的な健康問題に対する診療能力	59の症候
3. 患者中心の医療・ケア	94の疾患・病態
4. 連携重視のマネジメント	5種類の医療・介護連携活動
5. 地域包括ケアを含む 地域志向アプローチ	6種類の保健活動
6. 公益に資する職業規範	在宅医療
7. 多様な診療の場に対応する能力	

■記録内容

① 具体的目標の達成状況と自己評価
 専攻医は、手技、症候、疾患・病態などの具体的目標の達成段階について、経験する機会がある度に自己評価を行って下さい。毎月ないし数ヶ月おきの指導医との定期的な振り返りミーティングの際、指導医に達成状況を確認してもらい、助言をもらいましょう。また各ローテーション期間の終了時には、研修の進捗状況に関するまとめの評価を行い、現状と課題に関するコメントを記録しましょう。

② 実務評価の記録
 実務の現場における評価として、診療場面評価表（mini-CEX）、多職種による360°評価、および、ケースに基づくディスカッション（Case-based Discussion）評価を受け、フィードバックを活かして学修を進めた記録です。プログラムによりですが、総合診療専門研修ⅠおよびⅡの研修中は、それぞれ3か月に1回以上の頻度で実施することをお勧めします。

③ 臨床現場を離れた学修の記録
 専門研修は臨床現場での学修on-the-job trainingが中心となりますが、臨床現場を離れた学修off-the-job trainingもまた有用です。特に、臨床の現場で必要とされる能力であっても、体系的に学ぶことによって能力を飛躍的に伸ばすことができる場合がありますので、そのような機会を積極的に利用して学修し、学んだことのエッセンスを記録しておくことが良いでしょう。さらに、成書、論文、音声、動画などの教材を利用したり、場合によっては人に会いに行ったり見学したりすることが学修の機会となる場合もあるでしょう。そのような学修の内容を記録しておけば、後に振り返った時のヒントになります。

④ 学会・研究会等での発表・参加記録、論文発表記録
 学会や研究会での発表や、論文発表の記録です。このような業績データは、将来のプロモーション（昇進）において必須となりますので、専門研修修了後も残して残していくことを強くお勧めします。また、発表はしなかったが学会や研究会に参加した際にも、参加することによって学んだこと、ヒントを得たことを記録しておくことも大切です。

⑤ 経験省察研修録（ポートフォリオ）のまとめ
 経験省察研修録（ポートフォリオ）のまとめには、2019年度はタイプA（基準準拠型）とタイプB（基準創出型）があります。専攻医はいずれかを選択して下さい。
 経験省察研修録（ポートフォリオ）のまとめは、専攻医が自らの7つの資質・能力の修得過程について振り返って記載するものです。①～④の学修の記録や、担当した症例のサマリーを見直して、タイプAの場合は予め規定された資質・能力を発揮することができたケースについて記載し、タイプBの場合は自分が身につけたいと考えた能力をどのように修得し、その能力をどのように活用したのかを記載します。

⑥ 指導医との定期的な振り返りミーティングの記録
 専攻医と指導医は毎月ないし数ヶ月おきに研修の振り返りを行い、日時と振り返りの主要な内容について記録を残します。また、各分野（総診Ⅰ、総診Ⅱ、内科、小児科、救急科、その他）のローテーション終了時にも全体の振り返りを行い、指導医からフィードバックを受けましょう。

■日本専門医機構における活用
 日本専門医機構でも、研修状況の確認のためにオンライン研修手帳を参照することがあります。を行います。特に、研修2年次終了時点の状況を確認し、必要に応じて動員を行う場合があります。またオンライン研修手帳に記載された内容は、日本専門医機構が実施する専門医試験の際に使用される可能性があります。
 なお、これらのデータは、総合診療専門研修制度の改善のため解析に用いる場合がある他、分析結果を個人情報を用いない形で公表する場合があります。

日本専門医機構

◀ 前へ | 次へ ▶

研修手帳の使い方のテキストです。

入力項目はありません。

総合診療科 I / II

研修手帳 総合診療版J-Oslerへ マニュアル

履歴参照

2. 具体的目標の達成状況と自己評価 I. 手技

レベル1 (初期研修修了レベル) 経験したが不安定 (Vを記入)
 レベル2 簡易的なケースでは任せられる (Vを記入)
 レベル3 (専門研修修了レベル) 多くの患者で正しく行える (このレベルに到達した日付を記録)
 レベル4 多様なバリエーションに柔軟に対応できる (Vを記入)

※印の検査・治療手技については、それら全体の90%以上でレベル3以上に到達することが修了の要件です。

項目	1	2	3	4
(ア) 身体診察				
※①小児の一般的身体診察及び乳幼児の発達スクリーニング診察	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2020/03/10	<input type="checkbox"/>
※②成人患者への身体診察 (直腸、前立腺、陰茎、精巣、鼠径、乳房、筋骨格系、神経系、皮膚を含む)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2020/03/17	<input checked="" type="checkbox"/>
※③高齢患者への高齢者機能評価を目的とした身体診察 (歩行機能、転倒・骨折リスク評価など) や認知機能検査 (HDS-R、MMSEなど)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2020/03/01	<input type="checkbox"/>
※④耳鏡・鼻鏡・眼底鏡による診察	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>
※⑤死亡診断の実施、死亡診断書の作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
⑥死体検案の実施、死体検案書の作成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
(イ) 実施すべき手技				
※①各種の採血法(静脈血・動脈血)、簡易機器による血液検査・簡易血糖測定・簡易凝固能検査	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
※②採尿法 (導尿法を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
※③注射法(皮下・皮下・筋内・静脈内・点滴・成人及び小児静脈確保法、中心静脈確保法)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
※④穿刺法 (腰椎・膝関節・肩関節・胸腔・腹腔・骨髄を含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

指導医コメント

ステータス 新規

一時保存 ※履歴管理されません。

提出する指導医を選択

提出時期: 1年修了時

指導医に提出

① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 達成状況表示(%) ページごとの達成状況：〇〇%を表示します。

③ 達成レベル登録
 レベル1 (初期研修修了レベル)
 レベル2
 レベル3 (専門研修修了レベル)
 レベル4

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示 (年次切り替え) について21ページを参照してください。

救急科

研修手帳 総合診療版J-Osler マニュアル

① 履歴参照

2. 具体的目標の達成状況と自己評価 VII 救急科研修の記録 C. 手技

A (初期研修修了レベル) 指導医を手伝える (vまたはこのレベルに到達した日付を記入)
 B (専門研修修了レベル) チームの一員として行動できる (vまたはこのレベルに到達した日付を記入)
 C チームを率いることができる (vを記入)
 ※は各1例 (選択) ×合計4例以上 ② 達成状況: 例
 その他は各2例まで (選択) ×合計5例以上 達成状況: 例

項目	③ 目標レベル	A	B	C
緊急気管挿管	B	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
電気ショック (同期・非同期)	B	<input type="checkbox"/>	2020-01-14	<input type="checkbox"/>
胸腔ドレーン	A	2020-01-15	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
中心静脈カテーテル	A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
動脈カニューレーションによる動脈圧測定	B	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急超音波検査 (FAST含む)	B	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
胃管の挿入と胃洗浄	B	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
腰椎穿刺	B	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
創傷処置 (汚染創の処置)	A	2020-01-22	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
簡単な骨折の整復と固定	A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
人工呼吸器による呼吸管理	B	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

指導医コメント

指導医コメント指導医コメント指導医コメント指導医コメント

ステータス 新規

③ 一時保存 ※履歴管理されません。 提出する指導医を選択 提出時期: 1年修了時 指導医に提出

① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 達成状況表示(%) ページごとの達成状況: ○○%を表示します。

③ 目標レベル登録 レベル値は日付登録を表します。レベルA (初期研修修了レベル) レベルB (専門研修修了レベル) レベルC

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示 (年次切り替え) について21ページを参照してください。

小児科

研修手帳 総合診療版J-Oslerへ マニュアル

① 履歴参照

2. 具体的目標の達成状況と自己評価 DX 小児科研修：手技、症候・疾患

自己評価と指導医評価は研修終了時に記載のこと。
 小児に対する手技は、単独で安全に行えるようになることを目標とし、小児科研修期間中にすべて修得するよう努めること。機会がなく修得できなかった主観は、その後の研修でも継続的に修得に努め、総合診療専門研修修了までにすべてを修得して下さい。
 小児の症候は、それぞれ最低1症例経験して下さい。機会がなく修得できなかった症候は、その後の研修でも継続的に修得に努め、総合診療専門研修修了までにすべてを修得して下さい。
 A 十分到達している、B ある程度到達している（専門研修修了レベル）、C さらなる改善が必要、N 観察機会なし（評価不能）
 「到達」とは、「小児科専門研修におけるマイルストーン」のレベルB（小児科専門研修修了時）とは異なり、レベルC（初期研修修了時）以上で、非小児科医として身につけておくべき能力を凡その目安としています。
 以下の項目が全てB以上を目標とし、最低でも8割以上の項目がB以上になるよう努めて下さい。

② 達成状況： %

項目	自己評価				指導医評価			
	A	B	C	N	A	B	C	N
経験すべき手技、症候・疾患								
身体計測	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
バイタルサイン測定（脈拍・呼吸数・血圧・体温）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鼓膜検査	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
鼻腔検査	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
頭頸部の異常：唾液腺の腫脹、リンパ（節）腫大、耳痛、結膜充血	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
消化器症状：口腔粘膜の異常、嘔吐（吐血）、下痢、下血、血便、便秘、腹部膨満、裂肛	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
呼吸器症状：咳、喘声、鼻閉、鼻汁、咽頭痛、扁桃肥大、いびき、喘鳴、呼吸困難、陥没呼吸	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
循環器症状：心雑音	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
血液の異常：貧血、出血傾向	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
耳鼻の異常：耳漏、耳痛、鼻出血、膿性鼻汁	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
泌尿生殖器の異常：排尿痛、血尿、夜尿	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
神経・筋症状：けいれん	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
発達の問題：発達の遅れ、言葉が遅い、構音障害（吃音）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
行動の問題：多動、夜泣き、チック、うつ、学習困難、登校拒否、虐待、家庭の危機	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事故、傷害：溺水、誤飲、熱傷、虫刺、動物咬傷、外傷、頭部打撲	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

指導医コメント

指導医コメント指導医コメント指導医コメント指導医コメント

ステータス 新規

一時保存 ※履歴管理されません。

提出する指導医を選択 提出時期：1年修了時 指導医に提出

① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 達成状況表示(%) ページごとの達成状況：〇〇%を表示します。

③ 自己評価
 A 十分到達している
 B ある程度到達している（専門研修修了レベル）
 C さらなる改善が必要
 N 観察機会なし（評価不能）

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示（年次切り替え）について21ページを参照してください。

 入力値説明：総合診療科 I / II

項目	説明	特記事項
レベル1 (初期研修修了レベル)	このレベルに達成したとき、チェックボックスに✓を記入します。	—
レベル2	このレベルに達成したとき、チェックボックスに✓を記入します。	—
レベル3 (専門研修修了レベル)	日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。 このレベルに到達した日付を記録します。	—
レベル4	このレベルに達成したとき、チェックボックスに✓を記入します。	—

 入力値説明：救急科

項目	説明	特記事項
レベルA (初期研修修了レベル)	目標レベル:Aのとき 日付形式(yyyy-mm-dd)入力。 このレベルに到達した日付を記録します。 目標レベル:A以外のとき このレベルに達成したときに✓を記入します。	同表の目標レベル値を参照します。
レベルB (専門研修修了レベル)	目標レベル:Bのとき 日付形式(yyyy-mm-dd)入力。 このレベルに到達した日付を記録します。 目標レベル:B以外のとき このレベルに達成したときに✓を記入します。	
レベルC	このレベルに達成したときに✓を記入します。	—

 入力値説明：小児科

項目	説明	特記事項
自己評価A：十分到達している	このレベルに達成したとき、チェックボックスに✓を記入します。	Ⅷ 小児科研修： 一般目標と診療能力目標 Ⅸ 小児科研修： 手技・症候・疾患 の場合
自己評価B：ある程度到達している	このレベルに達成したとき、チェックボックスに✓を記入します。	
自己評価C：さらなる改善が必要 (専門研修修了レベル)	このレベルに達成したとき、チェックボックスに✓を記入します。	
自己評価N：観察機会なし (評価不能)	このレベルに達成したとき、チェックボックスに✓を記入します。	
知識として十分に理解すべき代表的疾患	代表的疾患は修得もしくは理解したときに自己評価としてチェック。	X 小児科研修：疾患の場合

 入力値説明：共通

項目	説明	特記事項
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス (表示)	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済)	—

のいずれかが表示されます。

② 多職種による360°評価

研修手帳 総合診療版J-Oslerへ マニュアル

手帳

① 履歴参照

◀ 前へ | 次へ ▶

3. 実務評価の記録 ② 多職種による360°評価

観察者名	■■ □	職種	○○○○○○○○○○				
観察場面	外来						
観察日時	2020/05/18						

研修中の専攻医のパフォーマンスについて、1は全く達成されていない、6は非常によく達成されているとして、6段階で評価して✓を記入してください。観察する機会がなかった項目については、「機会なし」に✓を記入してください。

コミュニケーション	1	2	3	4	5	6	機会なし
患者・家族と良好なコミュニケーションが取れていましたか				✓			
患者・家族の文化、年齢、性別、障害に対して共感的に配慮していましたか				✓			
チームワーク	1	2	3	4	5	6	機会なし
他のスタッフと積極的にコミュニケーションを取り、チーム医療を実践できていましたか				✓			
プロフェッショナリズム	1	2	3	4	5	6	機会なし
患者・家族、他職種、他の医師の存在や考えを尊重し、常に誠実(嘘をつかない、逃げない)でしたか				✓			
医師に求められる倫理（応召義務、医師法の遵守、守秘義務等）に従い行動していましたか				✓			
フリーコメント	□□□□□□□□□□						

この画面は、360°評価の登録を依頼された指導医、他の専攻医、コメディカルが登録したデータを閲覧する画面です。

登録数分が繰り返し表示されます。

0.表紙ページ
「全ページの一括印刷(PDF出力)」時にPDF出力されます。

① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

① 専門医共通講習の受講履歴



① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 【削除】 リンク
【追加】 リンク

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示（年次切り替え）について21ページを参照してください。

① 【削除】 リンクをクリックすると、入力ブロック単位でデータと画面表示を削除します。



④【追加】 リンクをクリックすると、入力ブロックを1ブロック追加します。

 入力値説明：① 専門医共通講習の受講履歴

項目	説明	特記事項
日付	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	入力ブロック単位で 繰り返し表示
開催地	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
領域	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
単位数	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
テーマ	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
講師	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
学んだこと	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを100文字以内で表示しています。	
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス (表示)	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

② その他の講習会参加



① 【履歴参照】ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 【⊖削除】リンク
【⊕追加】リンク

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示（年次切り替え）について21ページを参照してください。

①

【⊖削除】リンクをクリックすると、入力ブロック単位でデータと画面表示を削除します。

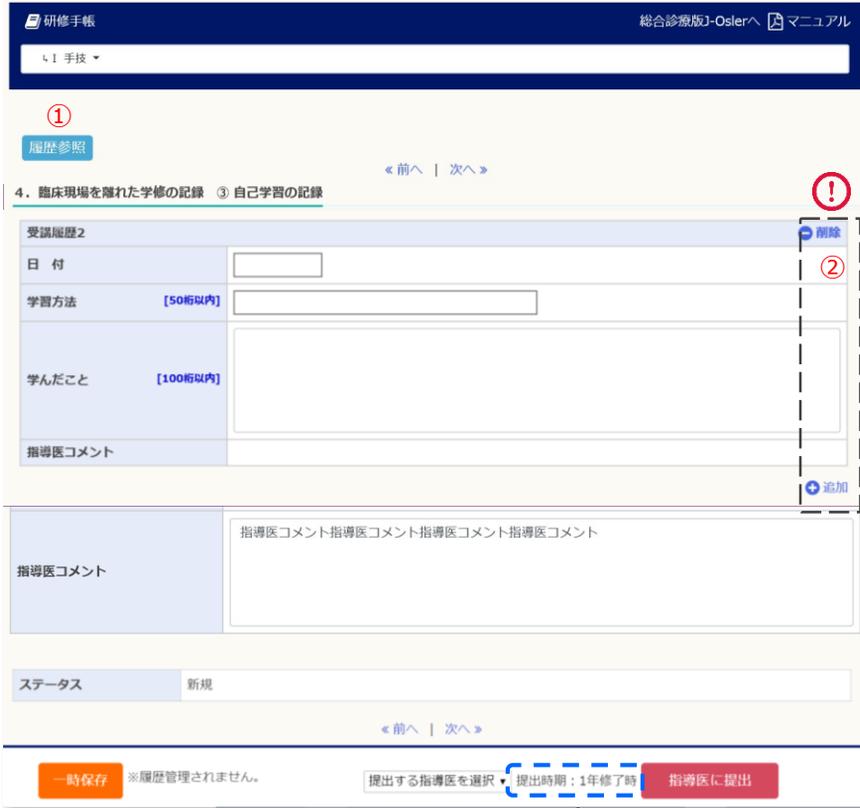
日付	yyyy/mm/dd	⊖ 削除
開催地	[50桁以内]	
テーマ	[50桁以内]	
講師	[50桁以内]	
学んだこと	[100桁以内]	
指導医コメント	ここに指導医のコメントを表示します。	

【⊕追加】リンクをクリックすると、入力ブロックを1ブロック追加します。

 入力値説明 : ② その他の講習会参加

項目	説明	特記事項
日付	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	入力ブロック単位で 繰り返し表示
開催地	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
領域	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
講師	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
学んだこと	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを100文字以内で表示しています。	
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス (表示)	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

③ 自己学習の記録



① 【履歴参照】ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 【⊖削除】リンク
【⊕追加】リンク

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示（年次切り替え）について21ページを参照してください。

① 【⊖削除】リンククリックすると、入力ブロック単位でデータと画面表示を削除します。



② 【⊕追加】リンククリックすると、入力ブロックを1ブロック追加します。

 入力値説明 : ③ 自己学習の記録

項目	説明	特記事項
日付	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	入力ブロック単位で 繰り返し表示
学習方法	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
学んだこと	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを100文字以内で表示しています。	—
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス (表示)	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

① 発表記録



① 【履歴参照】ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 【⊖削除】リンク
【⊕追加】リンク

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示（年次切り替え）について21ページを参照してください。

①

【⊖削除】リンククリックすると、入力ブロック単位でデータと画面表示を削除します。



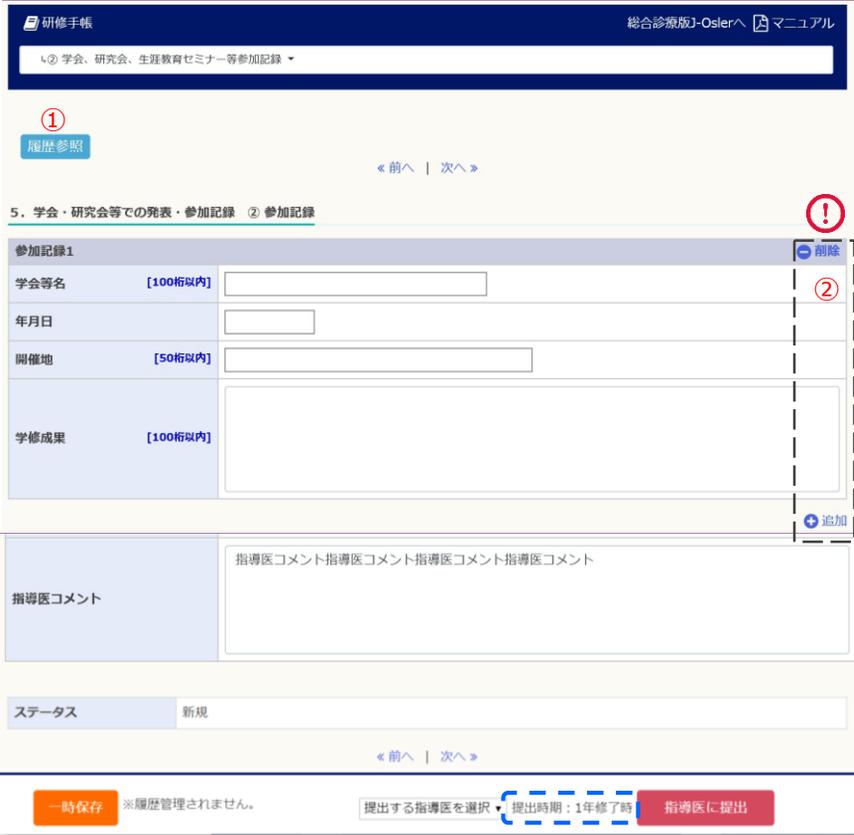
【⊕追加】リンククリックすると、入力ブロックを1ブロック追加します。



入力値説明：① 発表記録

項目	説明	特記事項
演者名	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	入力ブロック単位で 繰り返し表示
演題	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	
大会名	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	
年月日	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	
開催地	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
自己評価	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを100文字以内で表示しています。	—
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス (表示)	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

② 参加記録



① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 【⊖削除】 リンク
【⊕追加】 リンク

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示（年次切り替え）について21ページを参照してください。

①

【⊖削除】 リンクをクリックすると、入力ブロック単位でデータと画面表示を削除します。



【⊕追加】 リンクをクリックすると、入力ブロックを1ブロック追加します。



入力値説明：② 参加記録

項目	説明	特記事項
学会等名	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	入力ブロック単位で 繰り返し表示
年月日	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	
開催地	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。50桁以内で入力します。	
学修成果	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを100文字以内で表示しています。	
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス (表示)	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

③ 論文発表記録



① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 【削除】 リンク
【追加】 リンク

各画面のステータスとアクションボタンを表示します。

各画面のステータスとアクションボタンについて20ページを参照してください。

提出時期の表示（年次切り替え）について21ページを参照してください。

① 【削除】 リンクをクリックすると、入力ブロック単位でデータと画面表示を削除します。

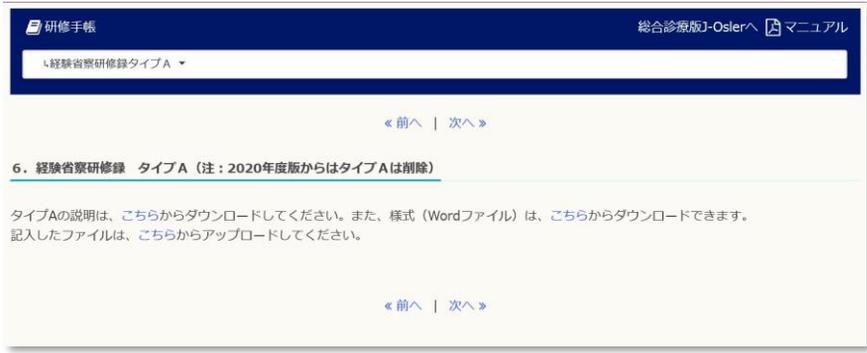


② 【追加】 リンクをクリックすると、入力ブロックを1ブロック追加します。

 入力値説明：③ 論文発表記録

項目	説明	特記事項
著者	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	—
題	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	—
雑誌	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	—
年	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。4桁で入力します。	—
巻	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。3桁以内で入力します。	—
号	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。3桁以内で入力します。	—
始頁	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。3桁以内で入力します。	—
終頁	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。3桁以内で入力します。	—
概要	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	—
自己評価	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。100桁以内で入力します。	—
指導医コメント（表示）	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス（表示）	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

 6. 経験省察研修録 タイプA



6. 経験省察研修録 タイプAの説明テキストです。

入力項目はありません。

 タイプAの説明は【[こちら](#)】リンクをクリックすると、日本専門医機構ホームページ「研修手帳」ダウンロードページを別タブで表示します。

様式(Word)ファイルは【[こちら](#)】リンクをクリックすると、ワード形式：https://jmsb.or.jp/sogo-dl/training_notebook2018.docxのファイルをダウンロードできます。

記入したファイルは【[こちら](#)】リンクをクリックすると、過去版 研修手帳アップロードページへ遷移します。

6. 経験省察研修録 タイプB

研修手帳
総合診療版J-Oslerへ マニュアル

経験省察研修録タイプB

「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」全ページの印刷（PDF出力）

< 前へ | 次へ >

①

6. 経験省察研修録 タイプB：「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」

■ 総合診療専門医の役割

- 日常的に頻度の高い疾病や傷害に対応できることに加えて、
- 地域によって異なる医療ニーズに的確に対応できる「地域を診る医師」の視点が重要で、地域のニーズを基盤として、
 - 多職種と連携、包括的かつ多様な医療サービス（在宅医療、緩和ケア、高齢者ケアなど）を柔軟に提供し、
 - 地域における予防医療・健康増進活動などを通して地域全体の健康向上に貢献できることが必要です。

■ 総合診療専門医の7つの資質・能力

総合診療専門研修の専攻医の皆さんは、以下の7つの資質・能力を身につけるために研鑽を積んで行くことになります。

1. 包括的統合アプローチ
2. 一般的な健康問題に対する診察能力
3. 患者中心の医療・ケア
4. 連携重視のマネジメント
5. 地域包括ケアを含む地域志向アプローチ
6. 公益に資する職業規範
7. 多様な診療の場に対応する能力

この7領域に具体的にどのような能力が含まれるのかは、実は単純ではありません。なぜなら総合診療専門医は、それぞれの地域や医療機関において患者や住民の健康に関わる幅広い課題を発見し、その課題について掘り下げ、その課題に対応するため必要な能力を自ら学び、多職種と協力しあって解決に導くことが求められる人材だからです。マニュアルに従って行えば解決できるわけではない複雑系の問題があるからこそ、総合診療医が必要とされているのです。この経験省察研修録のまとめは、そのような自律的に学習する力を身につけて頂くためにデザインされました。

もちろん、専攻医の皆さんは初めから全てを自分一人で考える必要はありません。プログラム統括責任者をはじめとする指導者との対話を通じて、何が「この地域で必要とされる総合診療の能力」なのかを考えてみて頂きたいと思えます。また、総合診療関係の様々な団体が、総合診療専門医が身につけるべき資質・能力をそれぞれのウェブサイトなどで提案しています。

専攻医の皆さんは、このように検討した結果を、まずは「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」の項目4および5に記入することから始めて下さい。

■ 経験省察研修録（ポートフォリオ）とは

On-the-job trainingである総合診療専門研修で専攻医は、

- 1) さまざまな実務を経験し、
- 2) その経験を振り返り、また他者からのフィードバックを受容（省察）、
- 3) そこから自らにとって新しい知識を得たり、あるいは既に知っていた知識の使い方を知ったりして（学び）、
- 4) 場合によってはその学びを安全な環境で試してみたりして（試行）、

次の実践に活かしていくプロセスを繰り返しながら成長して行きます。このプロセスは、「経験学習のサイクル」と呼ばれます。



有効な振り返りのために専攻医は、1)～4)のステップに関係するあらゆる様々な記録、すなわち

- ・ 退院時要約
- ・ 読んだ論文やそのまとめ
- ・ プレゼンテーションに用いたスライド
- ・ 学会発表のスライド
- ・ 経験した症状・疾患・治療・手法などのリスト
- ・ フィードバックを受けた評価票
- ・ 患者さんからの手紙
- ・関わったプロジェクトの企画書や報告書

などを、バインダーやフォルダーにまとめておきます。この書類の束を、「経験省察研修録（ポートフォリオ）」と呼びます（ポートフォリオの語源は「書類挟み」）。すなわち、この研修手帳自体もポートフォリオの一部となります（eポートフォリオ）。この「経験省察研修録」は、専攻医がこれら7つのコアとなる資質・能力を身につけてきた「証し」となります。

その「証し」が積み重なってきたら、「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」の項目6を記入してみてください。さらに学習が進んでくると、その能力を応用して解決を試みた課題についても、項目7に記載することができるようになります。

■ 「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」を用いたプログラム統括責任者との振り返り

「経験省察研修録（ポートフォリオ）の要約」は、領域毎に7枚作成して下さい。ただし、長くても2ページ以内にとどめましょう。この「要約」は、定期的なプログラム統括責任者との研修振り返りの際に持参して説明し、さらなる改善計画についてディスカッションします。その結果は項目8に記載するとともに、研修手帳の「研修振り返り」のセクションの該当する箇所に入力しておきます。指導者やプログラム統括責任者は、その記録に基づいて、あなたが身につけるべきと考える能力が修得できるよう、必要な経験や学びの場をアレンジしてくれるでしょう。

なお、この「要約」の内容は、時間の経過とともに追加したり修正したり、場合によっては部分的に削除したりしても構いません。研修の修了時の「要約」は区切りの記録として保存することになりますが、専攻医の皆さんは、このように身に付けた「自分の能力を自ら考え、磨き続ける習慣」を維持して頂ければと願っています。

■ 「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」の評価について

最後に、「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」は、7つの資質・能力の修得のためのツールおよび記録であり、その出来栄の良い悪いを評価するためのものではありません。よって、直接的に総括的評価（修了認定）に用いることはありませんが、最終的にこの書類はプログラム統括責任者のコメントを添えて日本専門医機構に提出して頂きます。専門医試験において、面接等の際の基礎資料として使用する可能性がありますので、予めご承知おき下さい。

①

<< 前へ | 次へ >>

「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」全ページの印刷（PDF出力）

6. 経験省察研修録 タイプBの説明テキストです。

入力項目はありません。

①「経験省察研修録（ポートフォリオ）の領域別要約」全ページの印刷（PDF出力）」ボタンをクリックすると現在表示中のページをPDFファイル形式でダウンロード可能です。

資質・能力1：包括的統合アプローチ～

研修手帳
総合診療版J-Oslerへ マニュアル

経験省察研修録 資質・能力1：包括的統合アプローチ

① 履歴参照
このページの印刷 (PDF出力) ②

<< 前へ | 次へ >>

6. 経験省察研修録 資質・能力1：包括的統合アプローチ

1. 専攻医氏名	専攻 一部	医籍登録番号	1234567
2. 最終更新日	2020/11/10		
3. 専門研修予定期間	yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd		

4. 実践を通じて身に付けたい（身に付けた）能力 [500桁以内]

5. その能力が必要だと考える理由や、考えるきっかけとなった出来事 [500桁以内]

6. その能力を習得するために行った学修 [500桁以内]

7. その能力を活用して解決を試みた課題とその結果 [500桁以内]

8. さらなる改善計画 [500桁以内]

指導医コメント	
---------	--

ステータス 新規

<< 前へ | 次へ >>

一時保存 ※履歴管理されません。
プログラム統括責任者に提出

① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 「このページの印刷(PDF)」 ボタンをクリックすると現在表示中のページをPDFファイル形式でダウンロード可能です。

③ 【一時保存】 ボタンをクリックすると必須項目が未入力の状態でも入力したデータを保存できます。下記ポップアップダイアログが表示されます。

⑤ 【OK】 ボタンをクリックすると、ダイアログが消去されます。

一時保存は履歴管理の対象外です。

④ 【プログラム統括責任者に提出】 ボタンをクリックします。

⑥ 【OK】 ボタンをクリックして提出します。

46

 入力値説明：資質・能力1：包括的統合アプローチ～

項目	説明	特記事項
1. 専攻医氏名 (表示)	登録値を表示しています。	—
医籍登録番号 (表示)	登録値を表示しています。	—
2. 最終更新日 (表示)	登録値を表示しています。	—
3. 専門研修予定期間	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	—
4. 実践を通じて身に付けたい (身に付けた) 能力	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。500桁以内で入力します。	—
5. その能力が必要だと考える理由 や、考えるきっかけとなった 出来事	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。500桁以内で入力します。	—
6. その能力を習得するために 行った学修	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。500桁以内で入力します。	—
7. その能力を活用して解決を 試みた課題とその結果	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。500桁以内で入力します。	—
8. さらなる改善計画	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。500桁以内で入力します。	—
指導医コメント (表示)	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス (表示)	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

② 1年次終了時の振り返り

研修手帳 総合診療版J-Oslerへ マニュアル

① 定期的な振り返り記録 (1年目)

履歴参照

7. 研修振り返り ① 定期的な振り返り記録 (1年目)

研修の進み具合に合わせて1~数ヶ月に1回の定期的な振り返りを、指導医とともに行って下さい。
「振り返り」は、研修の途中でいったん立ち止まって、ここまでの研修でできたこと、できなかったことをバランスよく自己評価し、「気づき」や感情、不安、やりがいなどを言語化して指導医等同席者と共有し、そしてそれらを踏まえて次の具体的な目標設定をして、また前に進んでいくことです。

振り返り記録 1	削除
実施年月日	2020/03/02
内容 [150桁以内]	1 1 1 1 1 1
指導医サイン	ああああ

振り返り記録 2	削除
実施年月日	2020/03/03
内容 [150桁以内]	2 2 2 2 2 2
指導医サイン	いいいいい

振り返り記録 3	削除
実施年月日	2020/03/11
内容 [150桁以内]	3 3 3 3 3 3
指導医サイン	うらうら

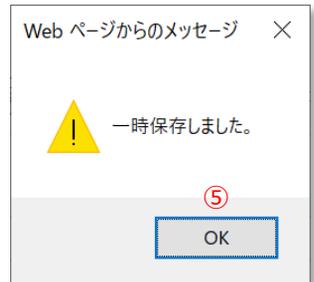
追加

ステータス 新規

前へ | 次へ

① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 【一時保存】 ボタンをクリックすると必須項目が未入力の状態でも入力したデータを保存できます。下記ポップアップダイアログが表示されます。

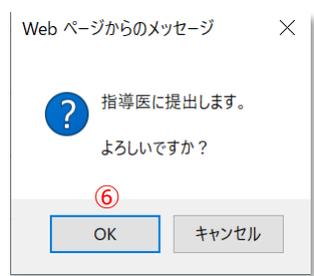


⑤ 【OK】 ボタンをクリックすると、ダイアログが消去されます。

一時保存は履歴管理の対象外です。

③ 提出する指導医選択
専攻医の担当指導医がプルダウン表示されます。1名を選択して

④ 【指導医に提出】 ボタンをクリックします。



⑥ 【OK】 ボタンをクリックして提出します。

一時保存 ※履歴管理されません。

提出する指導医を選択

提出時期: 1年修了時

指導医に提出

提出時期の表示 (年次切り替え) について
このページは1年目の記録ページですので「1年修了時」が固定表示されます。
2年目の記録ページは「2年修了時」、
3年目の記録ページは「3年修了時」、
4年目の記録ページは「研修修了時」が固定表示されます。

 入力値説明：① 定期的な振り返り記録（1年目）

項目	説明	特記事項
実施年月日	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	入力ブロック単位で 繰り返し表示
内容	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。150桁以内で入力します。	
指導医サイン	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。20桁以内で入力します。	
指導医コメント（表示）	指導医からのコメントを350文字以内で表示しています。	—
ステータス（表示）	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

 入力値説明：② 1年次終了時の振り返り

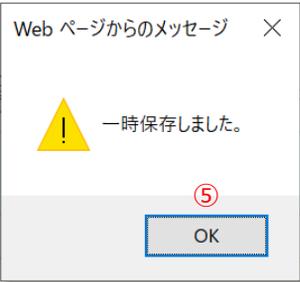
項目	説明	特記事項
この1年であなたはどのように成長しましたか？	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。350桁以内で入力します。	—
やり残した課題は何ですか？	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。350桁以内で入力します。	—
次の1年の目標を箇条書きしてください。	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。350桁以内で入力します。	—
記載日（専攻医）	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	—
専攻医サイン	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。20桁以内で入力します。	—
指導医からの形成的評価	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。350桁以内で入力します。	—
記載日（指導医）	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	—
指導医サイン	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。20桁以内で入力します。	—
ステータス（表示）	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

⑧ 専門研修修了時の振り返り



① 【履歴参照】 ボタンクリックで履歴参照画面を別ウィンドウで開きます。

② 【一時保存】 ボタンをクリックすると必須項目が未入力の状態でも入力したデータを保存できます。下記ポップアップダイアログが表示されます。

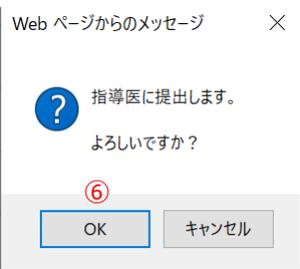


⑤ 【OK】 ボタンをクリックすると、ダイアログが消去されます。

⚠️ 一時保存は履歴管理の対象外です。

③ 提出する指導医選択
専攻医の担当指導医がプルダウン表示されます。1名を選択して

④ 【指導医に提出】 ボタンをクリックします。



⑥ 【OK】 ボタンをクリックして提出します。

一時保存 ※履歴管理されません。 ②

提出する指導医を選択 ③

提出時期：1年修了時

指導医に提出 ④

提出時期の表示（年次切り替え）について
このページは1年目の記録ページですので「1年修了時」が固定表示されます。
2年目の記録ページは「2年修了時」、
3年目の記録ページは「3年修了時」、
4年目の記録ページは「研修修了時」が固定表示されます。

 入力値説明：⑧ 専門研修修了時の振り返り

項目	説明	特記事項
この1年であなたはどのように成長しましたか？	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。350桁以内で入力します。	—
総合診療専門研修の3(4)年間を通じて、あなたはどのように成長しましたか？	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。350桁以内で入力します。	—
今後、学ぶべき課題は何ですか？	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。350桁以内で入力します。	—
記載日（専攻医）	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	—
専攻医サイン	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。20桁以内で入力します。	—
指導医からの形式的評価	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。350桁以内で入力します。	—
記載日（指導医）	登録済の値があればデフォルト表示しています。 編集可能。日付形式(yyyy-mm-dd)で入力します。	—
指導医サイン	登録済の値があれば表示しています。 編集可能。20桁以内で入力します。	—
ステータス（表示）	一時保存(専攻医作成中) 評価依頼(専攻医登録完了) 評価中(指導医一時保存) 差戻し(指導医差戻し) 承認済(指導医承認済) のいずれかが表示されます。	—

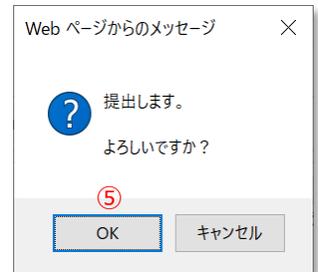
11 過去版 研修手帳 研修手帳のアップロード

研修手帳のアップロード

2018年以前に研修を始めた方のための過去版研修手帳をアップロードするページです。本システムの研修手帳は、第1版を2019年版としてスタートしています。それ以前に研修をスタートされた方は、現在使用中の研修手帳をPDF形式に変換して、本システムにアップロードしておくことが可能です。研修手帳ファイルは、保管用 / 提出用 1 ファイルずつアップロードできます。保管用は、ご自身の進捗覚えなどとしてアップロードする、提出用は、実際に提出したファイルをアップロードするなど、研修手帳ファイルの管理として使用できます。

⚠ ※提出用は、このページからプログラム管理委員会への提出はできませんので、ご注意ください。
また、過去版 / Web版にかかわらず、研修手帳の提出は、印刷物等をご自身で用意/提出していただくようお願いします。

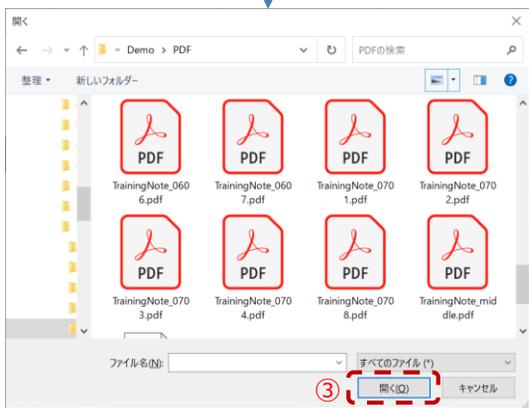
- ① 研修手帳アップロードの選択ラジオボタンから「保管/提出」を選択します。
- ② 【参照】 ボタンをクリックするとファイル選択のダイアログが表示されます。
- ③ 【開く】 ボタンをクリックして、ファイルを選択し、
- ④ 【提出する】 ボタンをクリックすると、確認ダイアログが表示され
- ⑤ 【OK】 をクリックすると選択した研修手帳ファイルがアップロードされます。



キャンセル時はアップロードは行いません。

⚠ アップロードする研修手帳ファイルはPDF形式、容量:2MB未満のファイルを選択してください。

アップロードされた研修手帳は、保管用/提出用ごとに1ファイルずつ表示されています。



- ⑥ 【削除】 ボタンをクリックすると、アップロードした認定証を削除でき、新たに研修手帳のアップロードが可能になります。



- ⑦ 【OK】 をクリックすると選択した研修手帳ファイルが削除されます。

入力値説明

項目	説明	特記事項
研修手帳 【必須】	ラジオボタンから「保管/提出」を選択します。それぞれ1ファイルのアップロードが可能です。	—